

令和 1 年度 事務事業評価シート

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	ふたみシーサイド公園管理運営事業	会計名称	一般会計		担当課	経済雇用戦略課	
		予算科目	7 款 1 項 5 目	事業番号	3320	所属長名	小笠原幸男
事業評価の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象事業 <input type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)				担当責任者名	伊予岡一幸	
法令根拠等	伊予市ふたみシーサイド公園条例				実施期間	【開始】	令和/平成 17 年度
総合計画での位置付け	産業振興都市の創造 賑わいのある観光の振興					【終了】	令和 年度(予定) <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし
総合計画における本事業の役割	地域資源を活かした観光づくり						
事業の対象	市民等			事業の目的	伊予市内の観光振興の重要拠点として、市内観光情報の提供や特産品等の展示販売を行い、年間を通じてイベントの開催や情報発信を行う。		
事業の内容 (整備内容)	指定管理制度に基づき、管理運営及び施設の整備を図る。			昨年度の課題に対する具体的な改善策	大規模改修に向けた指定管理者との調整を行う。		

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)					
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	1年度予定	9月末の実績	1年度実績
直接事業費	11,525	51,834	△ 3,536	0	0	46,259	観光入り込み客数	千人	480	500	250	514
国庫支出金	0	0	0	0	0	0						
県支出金	0	0	0	0	0	0						
地方債	0	41,600	0	0	0	30,800						
その他	0	0	0	0	0	0						
一般財源	11,525	10,234	△ 3,536	0	0	15,459						
職員の人工(にんく)数	0.08	0.08				0.08						
1人工当たりの人件費単価	7,982	7,992				7,992						
※ 直接事業費+人件費	12,164	52,473				46,898						
主な実施主体	有限会社シーサイドふたみ		実施形態(補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)	指定管理料(5,094千円)、委託料、設計業務委託、空調設備更新工事								
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)					2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	5年間の合計		
					500,000	11,000	11,000	11,000	11,000	544,000		
成果指標	指標	観光入り込み客数	⇒	区分年度	前年度	1年度	2年度	目標	毎年度			
	指標設定の考え方	施設の管理及び整備により施設利用者の増減が考えられる。		目標	600	600	150					
	指標で表せない効果			実績	480	514						

事務事業評価 (CHECK)

新たな課題や当初の改善策に対する対応状況 (今年度の途中経過)		指定管理者による自主企画イベント実施により集客向上に努めた。2Fレストランについては、引き続き閉館中である。							
事務事業の評価	自己判定 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1 この事業では施策の目的を果たすことができない。 社会情勢等のニーズに合致する。又は、行政管理上必要な事業である。	3	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	A	事業成果・工夫した点 9月には空調設備の更新工事を実施することにより、売店については、1ヶ月程度休館した。令和2年度からの改修予定である施設の詳細設計について、指定管理者と協議を行い、改修に向けた準備を進めた。	
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1 社会情勢又は行政管理事務に対応しておらず、見直しが必要である。	3				
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1 市が積極的に関与・実施すべき事業である。	5				
		有効性	事業の効果	5 4 3 2 1 市民生活や行政内部の課題解決に向けて対応できている。	3	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	B		
			成果向上の可能性	5 4 3 2 1 既に相応の成果を得ているが、まだまだ成果向上の余地がある。	3				
			施策への貢献度	5 4 3 2 1 施策推進への貢献は多々である。	3				
	効率性	手段の最適性	手段の最適性	5 4 3 2 1 現状では最善の手段であり、他の方策を検討する必要はない。	3	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	B	事業の苦勞した点・課題 平成30年10月から閉館している2階レストランテナントとの裁判が継続しており、入込客数にも影響が生じている。	
			コスト効率	5 4 3 2 1 活動指標の実績も上がらず、効率的な手段の見直しが必要である。	3				
			市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1 投入コスト以上の成果を得ており、コスト削減の余地は見当たらない。	3				
	一次判定 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1 この事業では施策の目的を果たすことができない。 社会情勢等のニーズに合致する。又は、行政管理上必要な事業である。	3	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	B		事業の方向性 ■ 事業継続と判断する。 □ 事業縮小と判断する □ 事業廃止と判断する (判断の理由) 道の駅、恋人の聖地にも認定されている伊予市を代表する観光施設であることから、更なる観光振興を図るためには、事業を継続する必要があると判断する。
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1 社会情勢に概ね適合する。又は、行政管理上、概ね妥当である。	3				
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1 市が積極的に関与・実施すべき事業である。	3				
有効性		事業の効果	5 4 3 2 1 市民生活や行政内部の課題解決に向けて対応できている。	2	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	B			
		成果向上の可能性	5 4 3 2 1 既に相応の成果を得ているが、まだまだ成果向上の余地がある。	3					
		施策への貢献度	5 4 3 2 1 今後、成果の向上が期待でき、事業継続の必要がある。	3					
効率性	手段の最適性	手段の最適性	5 4 3 2 1 現状では最善の手段であり、他の方策を検討する必要はない。	3	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	B	所屬長の課題認識 令和2年夏に予定されている大規模改修工事が予定通り開始できるよう指定管理者、テナント等と諸準備を進めるとともに、改修工事の適切な実施に向け、次期指定管理者の早期選任を行う必要がある。		
		コスト効率	5 4 3 2 1 活動指標の実績も上がらず、効率的な手段の見直しが必要である。	2					
		市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1 投入コスト以上の成果を得ており、コスト削減の余地は見当たらない。	3					

施策を踏まえた判断	二次判定	<input type="checkbox"/>	一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	⇒ 指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。	
		■	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
			行政評価委員会委員選定事業 令和元年度に協議を重ねてきた改築工事であるが、いよいよ令和2年度から工事開始となる。工事期間中は外構フェンスで立ち入りができないことから指定管理者とは、早め早めの協議によりトラブルが発生しないよう取り組むこと。	
			<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。			
<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。			

行政評価委員会の答申	外部評価	答申の内容
		<ul style="list-style-type: none"> <li>伊予市を代表する観光施設ではあるが、あまり魅力を感じるものがないと改めて感じた。</li> <li>施設及び管理者が新しくなるということで、今後の運営等の変化に期待を寄せている。</li> <li>景色は好いのだが、中身に問題があった。管理者が新たになるのは良いきっかけになるのではないかと。</li> <li>道の駅としての目玉があると、利用者が増加し、地域活性化の一助となる。</li> <li>施設一括で指定管理すれば、繁忙期と閑散期に対する柔軟な運営が難しくなるため、管理者の安定性には注意が必要。</li> <li>若者達はインスタ映えとってSNSで情報を得て、人気のお店には人が集まる。新しい目玉商品ができればよい。</li> <li>運営がマンネリ化してはいたはず。通過せざるを得ない場所になってしまっていた。せつかくの道の駅である。人々の足止めができるようなハードとソフトがあって然るべき。施設自体の可能性について、考える余地は残されている。</li> </ul>

今後の方向性 (ACTION)

の経営者判断会議	事業の方向性	コメント欄									
	<table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>さらに重点化する。</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>現状のまま継続する。</td> </tr> <tr> <td>■</td> <td>見直しの上、継続する。</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。</td> </tr> </table>	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	<input type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	■	見直しの上、継続する。	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。
<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。										
<input type="checkbox"/>	現状のまま継続する。										
■	見直しの上、継続する。										
<input type="checkbox"/>	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。										
<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。										